

Ⅲ. 調査結果の分析 (在勤者意識調査)

1. 回答者の標本構成

(1) 性別

属性	回答者数	比率
男性	321	58.4%
女性	218	39.6
選べない・ 答えたくない	3	0.5
無回答	8	1.5
全体	550	100.0

(2) 年代

属性	回答者数	比率
18～19歳	3	0.5%
20代	61	11.1
30代	99	18.0
40代	164	29.8
50代	138	25.1
60代	60	10.9
70歳以上	15	2.7
無回答	10	1.8
全体	550	100.0

(3) 居住地域

属性	回答者数	比率
近隣市北部	120	21.8%
近隣市南部	65	11.8
埼玉県西部及び秩父地域	68	12.4
埼玉県東部地域	152	27.6
埼玉県北部地域	14	2.5
東京都23区	51	9.3
その他の東京都	16	2.9
千葉県	18	3.3
神奈川県	13	2.4
その他	23	4.2
無回答	10	1.8
全体	550	100.0

(4) 在勤区

属性	回答者数	比率
西区	34	6.2%
北区	84	15.3
大宮区	85	15.5
見沼区	43	7.8
中央区	70	12.7
桜区	19	3.5
浦和区	75	13.6
南区	52	9.5
緑区	13	2.4
岩槻区	62	11.3
無回答	13	2.4
全体	550	100.0

(5) さいたま市内での在勤年数 (合併前も含む)

属性	回答者数	比率
1年未満	50	9.1%
1～3年未満	92	16.7
3～5年未満	84	15.3
5～10年未満	97	17.6
10～20年未満	134	24.4
20年以上	83	15.1
無回答	10	1.8
全体	550	100.0

(6) 通勤時間

属性	回答者数	比率
30分未満	72	13.1%
30分～1時間未満	243	44.2
1時間～1時間半未満	153	27.8
1時間半～2時間未満	58	10.5
2時間以上	13	2.4
無回答	11	2.0
全体	550	100.0

(7) 通勤手段

属性	回答者数	比率
電車	331	60.2%
路線バス	4	0.7
送迎バス	0	0.0
自家用車	167	30.4
バイク	8	1.5
自転車	24	4.4
徒歩	4	0.7
その他	3	0.5
無回答	9	1.6
全体	550	100.0

(8) 家族構成

属性	回答者数	比率
一人暮らし	67	12.2%
夫婦だけ	110	20.0
親子(2世代)	330	60.0
親と子と孫(3世代)	28	5.1
その他	7	1.3
無回答	8	1.5
全体	550	100.0

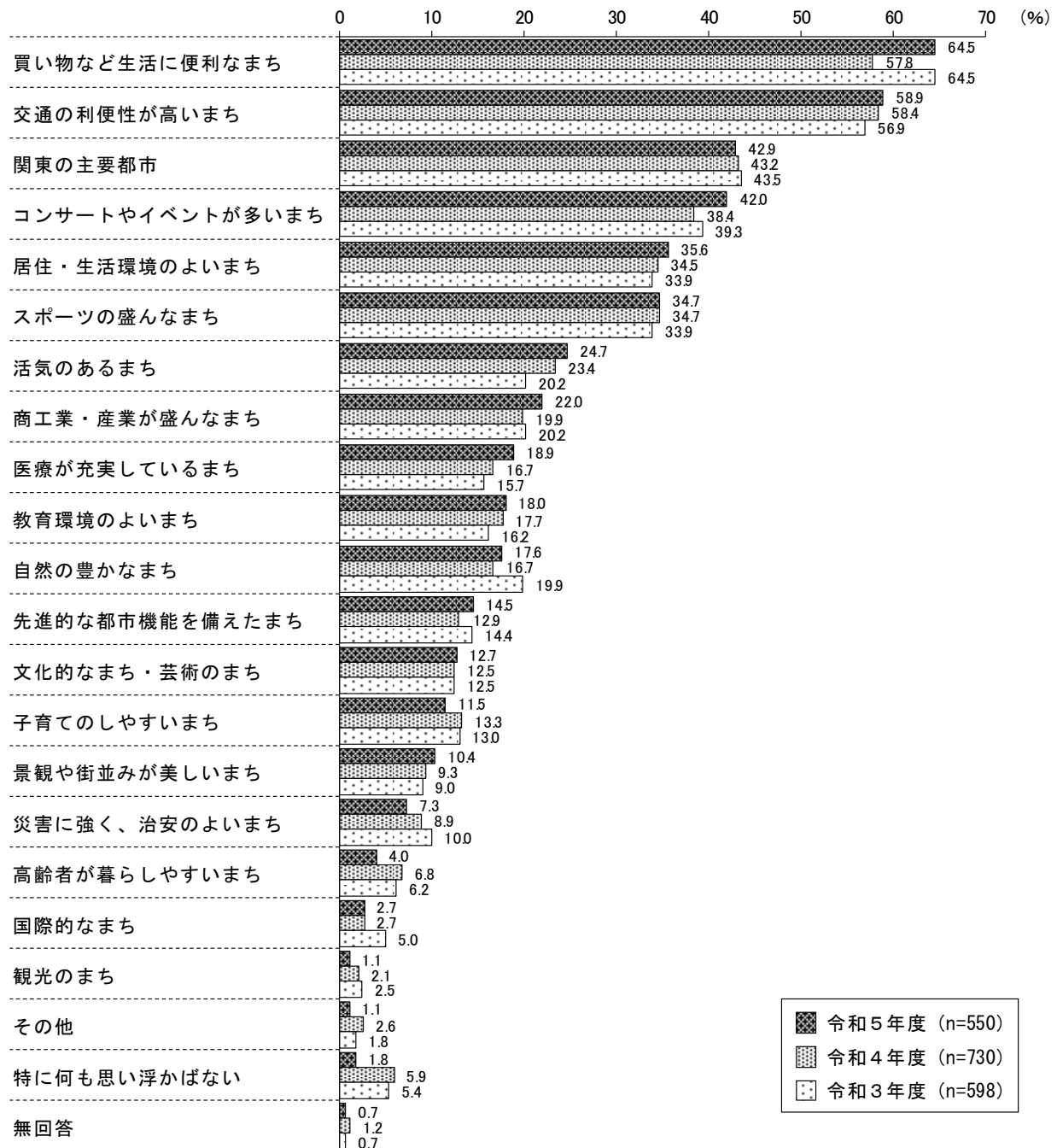
2. さいたま市のイメージ

(1) さいたま市のイメージ

問1 現在の「さいたま市」のイメージと今後の発展の方向について質問します。

(1) あなたは、「さいたま市」にどのようなイメージを持っていますか。(〇はいくつでも)

図2-1-1 さいたま市のイメージ



全体結果

「買い物など生活に便利なまち」が64.5%で最も高く、「交通の利便性が高いまち」(58.9%)、「関東の主要都市」(42.9%)が続いた。

過去2年間の調査結果と比較すると、「活気のあるまち」は増加傾向にある。(図2-1-1)

表2-1-1 さいたま市のイメージ-性別、年代別、居住地域別- (上位10項目)

	n	買 い 物 な ど 生 活 に 便 利 な ま ち	交 通 の 利 便 性 が 高 い ま ち	関 東 の 主 要 都 市	コ ン サ ー ト や イ ベ ン ト が 多 い ま ち	居 住 ・ 生 活 環 境 の よ い ま ち	ス ポ ー ツ の 盛 ん な ま ち	活 気 の あ る ま ち	商 工 業 ・ 産 業 が 盛 ん な ま ち	医 療 が 充 実 し て い る ま ち	教 育 環 境 の よ い ま ち
全 体	550	64.5	58.9	42.9	42.0	35.6	34.7	24.7	22.0	18.9	18.0
< 性別 >											
男 性	321	62.6	59.5	46.1	37.4	35.5	38.6	25.2	25.9	19.3	16.8
女 性	218	68.3	58.7	38.5	47.7	36.2	30.3	24.8	16.5	18.8	20.2
< 年代別 >											
18 ~ 29 歳	64	75.0	64.1	29.7	42.2	39.1	25.0	29.7	25.0	15.6	7.8
30 代	99	63.6	58.6	37.4	42.4	31.3	30.3	24.2	13.1	18.2	12.1
40 代	164	59.8	58.5	40.9	42.7	30.5	39.0	29.3	23.8	15.9	19.5
50 代	138	71.0	60.1	48.6	42.8	47.8	34.8	22.5	23.9	25.4	26.1
60 代	60	53.3	55.0	56.7	40.0	30.0	43.3	20.0	25.0	15.0	16.7
70 歳 以上	15	60.0	60.0	53.3	20.0	13.3	40.0	6.7	20.0	33.3	20.0
< 居住地域別 >											
近 隣 市 北 部	120	73.3	71.7	44.2	39.2	38.3	29.2	25.8	26.7	20.8	17.5
近 隣 市 南 部	65	64.6	40.0	26.2	38.5	36.9	50.8	20.0	16.9	32.3	32.3
埼 玉 県 西 部 及 び 秩 父 地 域	68	60.3	58.8	38.2	33.8	29.4	42.6	25.0	14.7	16.2	16.2
埼 玉 県 東 部 地 域	152	71.1	60.5	50.7	47.4	39.5	30.3	32.2	27.0	24.3	20.4
埼 玉 県 北 部 地 域	14	57.1	78.6	35.7	35.7	35.7	57.1	35.7	14.3	7.1	14.3
東 京 都 23 区	51	45.1	47.1	41.2	41.2	37.3	35.3	17.6	15.7	5.9	11.8
そ の 他 の 東 京 都	16	56.3	43.8	37.5	43.8	18.8	37.5	-	18.8	12.5	6.3
千 葉 県	18	61.1	50.0	27.8	38.9	38.9	27.8	22.2	27.8	5.6	11.1
神 奈 川 県	13	38.5	61.5	53.8	53.8	30.8	30.8	7.7	7.7	7.7	15.4
そ の 他	23	65.2	69.6	56.5	47.8	17.4	21.7	26.1	26.1	4.3	4.3

属 性 別

性別でみると、「買い物など生活に便利なまち」、「コンサートやイベントが多いまち」は、女性が男性より5ポイント以上高かった。一方、「関東の主要都市」、「スポーツの盛んなまち」、「商工業・産業が盛んなまち」は、男性が女性より7ポイント以上高かった。

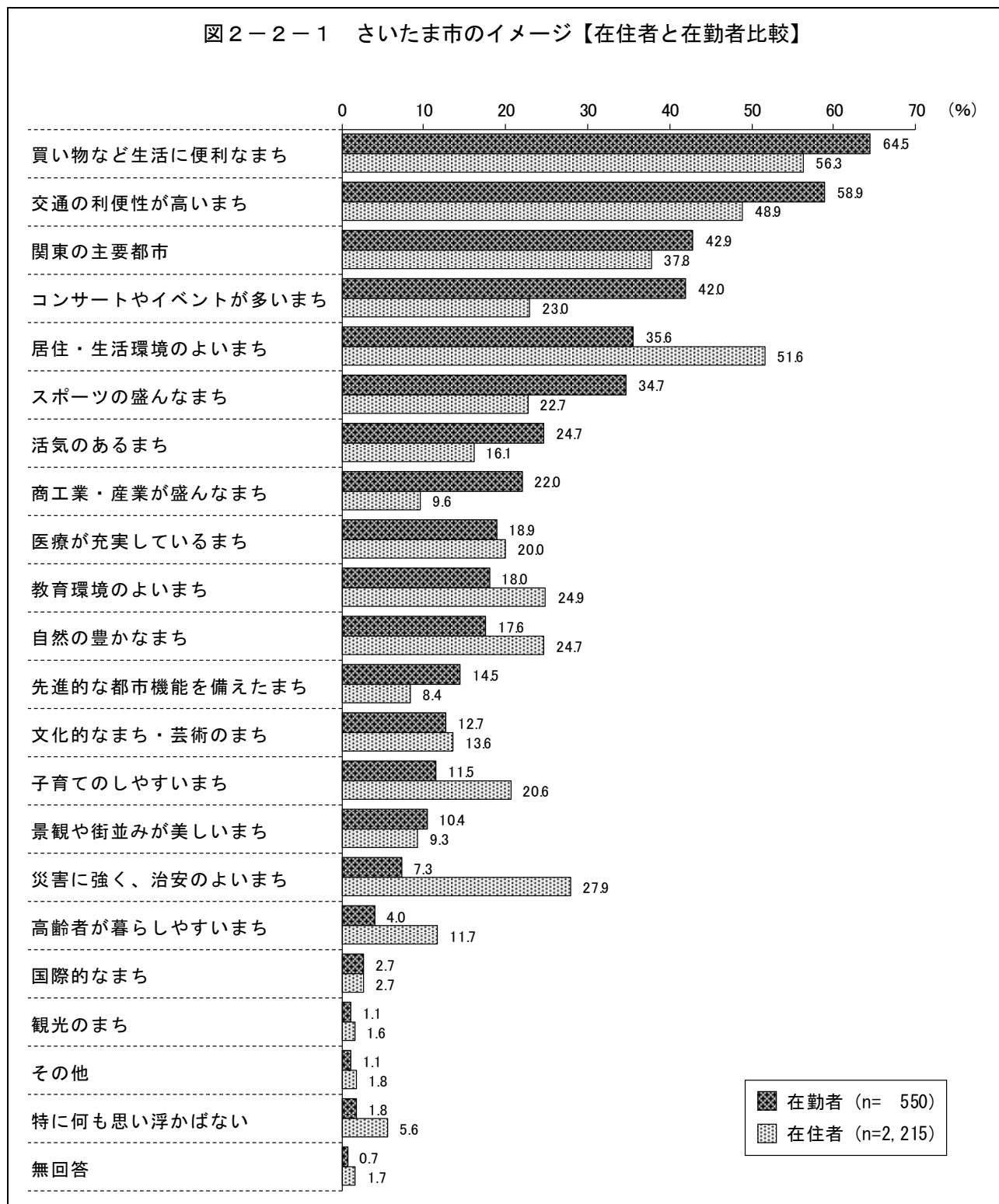
年代別でみると、「買い物など生活に便利なまち」は、18~29歳(75.0%)、50代(71.0%)で7割台であった。「居住・生活環境のよいまち」は、50代(47.8%)で5割近かった。

居住地域別でみると、「買い物など生活に便利なまち」は、「近隣市北部」(73.3%)、「埼玉県東部地域」(71.1%)で7割台であった。「交通の利便性が高いまち」は、「近隣市北部」(71.7%)で7割を超えた。

(表2-1-1)

(2) さいたま市のイメージ【在住者と在勤者比較】

図2-2-1 さいたま市のイメージ【在住者と在勤者比較】



全体結果

「コンサートやイベントが多いまち」は19.0ポイント、「商工業・産業が盛んなまち」は12.4ポイント、「スポーツの盛んなまち」は12.0ポイント、「交通の利便性が高いまち」は10.0ポイント、在勤者が在住者より高かった。一方、「災害に強く、治安のよいまち」は20.6ポイント、「居住・生活環境のよいまち」は16.0ポイント、「子育てのしやすいまち」は9.1ポイント、在住者が在勤者より高かった。

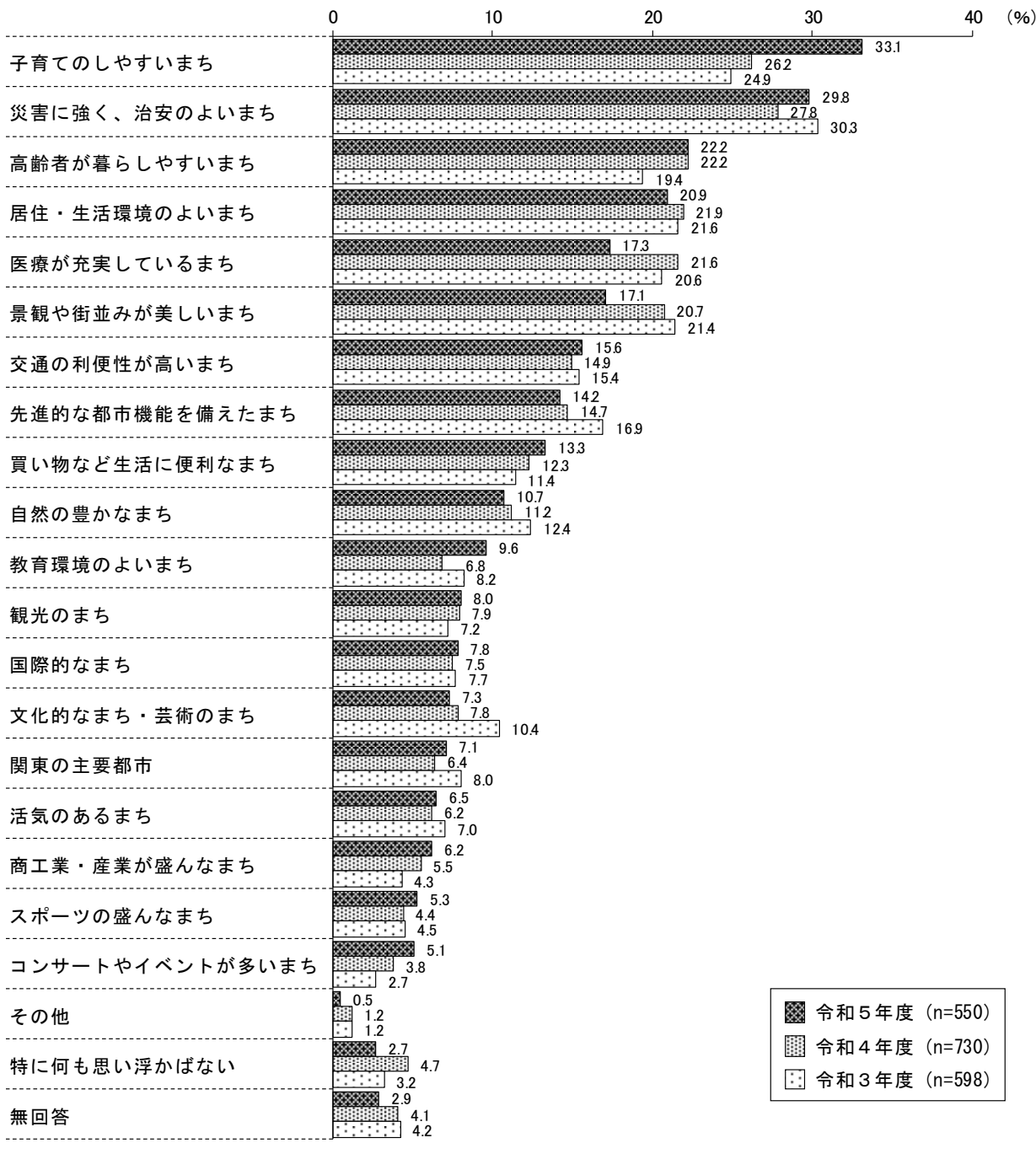
(図2-2-1)

(3) さいたま市の発展の方向性

問1 現在の「さいたま市」のイメージと今後の発展の方向について質問します。

(2) あなたは、「さいたま市」が今後いっそう魅力的な都市になるためには、将来どのような方向へ発展するとよいと思いますか。(〇は3つまで)

図2-3-1 さいたま市の発展の方向性



全体結果

「子育てのしやすいまち」が33.1%で最も高く、「災害に強く、治安のよいまち」(29.8%)、「高齢者が暮らしやすいまち」(22.2%)が続いた。

過去2年間の調査結果と比較すると、「子育てのしやすいまち」は増加傾向にある。(図2-3-1)

表 2-3-1 さいたま市の発展の方向性—性別、年代別、居住地域別—（上位 10 項目）

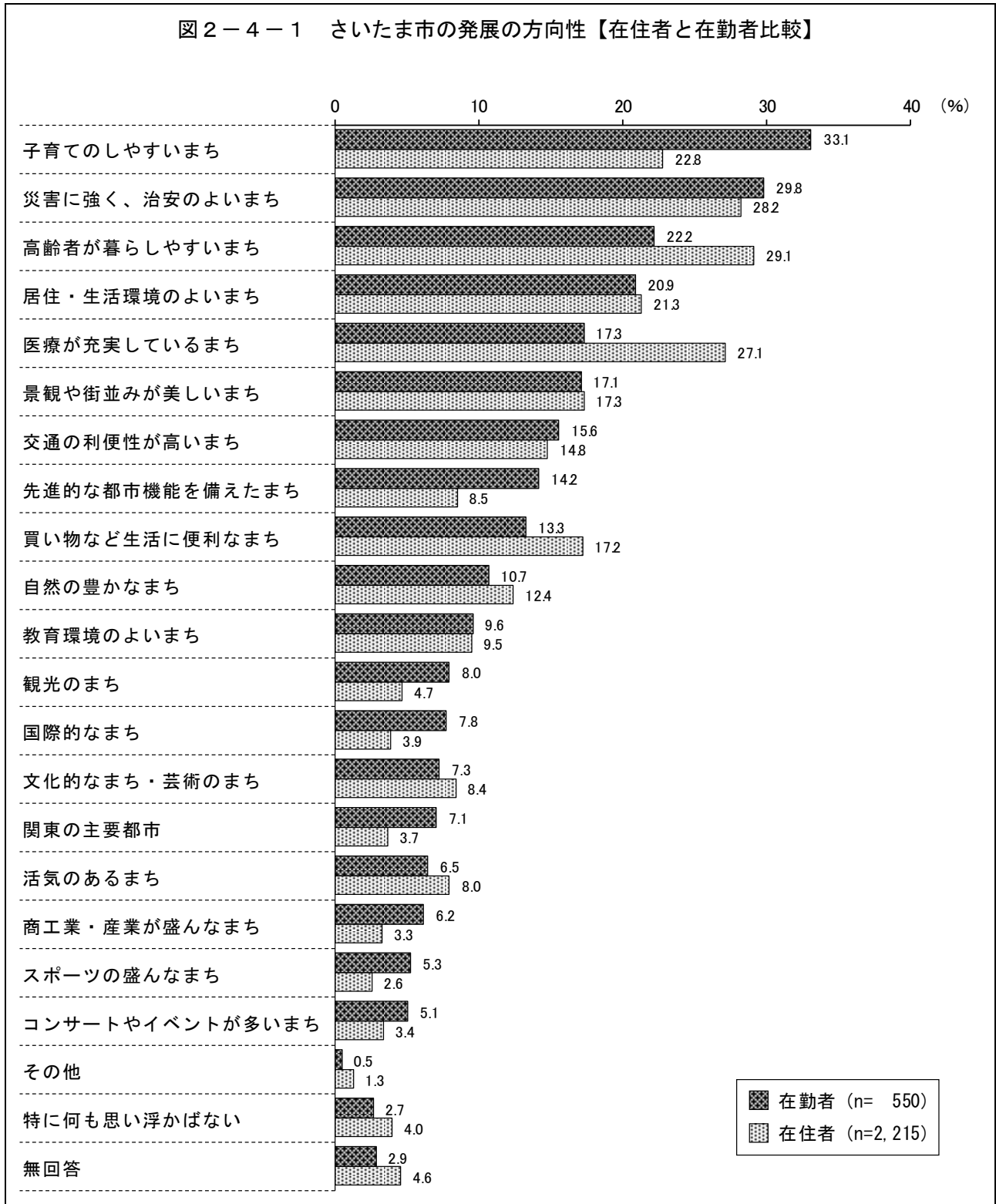
		(%)									
	n	子育てのしやすいまち	災害に強く、治安のよいまち	高齢者が暮らしやすいまち	居住・生活環境のよいまち	医療が充実しているまち	景観や街並みが美しいまち	交通の利便性が高いまち	先進的な都市機能を備えたまち	便利なまちなど生活に	自然の豊かなまち
全 体	550	33.1	29.8	22.2	20.9	17.3	17.1	15.6	14.2	13.3	10.7
< 性別 >											
男 性	321	33.0	31.2	19.0	19.3	14.3	19.0	15.0	17.4	11.8	10.9
女 性	218	32.6	28.4	27.1	23.4	21.6	14.7	17.0	9.6	14.7	9.6
< 年代別 >											
18 ~ 29 歳	64	35.9	29.7	18.8	18.8	17.2	14.1	17.2	9.4	17.2	12.5
30 代	99	34.3	26.3	13.1	22.2	13.1	14.1	14.1	21.2	16.2	14.1
40 代	164	34.1	28.7	18.3	19.5	18.3	18.9	18.3	9.8	9.8	11.6
50 代	138	26.1	34.1	29.7	21.0	20.3	17.4	15.2	15.2	15.9	8.0
60 代	60	36.7	31.7	26.7	25.0	15.0	21.7	15.0	18.3	6.7	6.7
70 歳以上	15	33.3	26.7	46.7	20.0	13.3	13.3	6.7	13.3	13.3	6.7
< 居住地域別 >											
近 隣 市 北 部	120	30.0	31.7	22.5	22.5	20.8	15.8	16.7	12.5	13.3	10.8
近 隣 市 南 部	65	33.8	27.7	35.4	18.5	12.3	12.3	23.1	10.8	13.8	10.8
埼 玉 県 西 部 及 び 秩 父 地 域	68	33.8	26.5	17.6	10.3	14.7	13.2	13.2	20.6	11.8	14.7
埼 玉 県 東 部 地 域	152	36.2	33.6	20.4	21.7	17.8	19.7	11.8	13.8	9.9	10.5
埼 玉 県 北 部 地 域	14	28.6	28.6	28.6	21.4	14.3	28.6	14.3	-	28.6	14.3
東 京 都 23 区	51	29.4	25.5	13.7	21.6	15.7	17.6	25.5	27.5	19.6	3.9
そ の 他 の 東 京 都	16	25.0	37.5	25.0	31.3	37.5	12.5	6.3	12.5	6.3	12.5
千 葉 県	18	33.3	27.8	16.7	27.8	-	33.3	11.1	-	5.6	16.7
神 奈 川 県	13	30.8	30.8	15.4	38.5	15.4	30.8	15.4	-	38.5	-
そ の 他	23	30.4	17.4	30.4	13.0	21.7	4.3	17.4	17.4	8.7	8.7

属 性 別

性別でみると、「高齢者が暮らしやすいまち」、「医療が充実しているまち」は、女性が男性より7ポイント以上高かった。一方、「先進的な都市機能を備えたまち」は、男性（17.4%）が女性（9.6%）より7.8ポイント高かった。

居住地域別でみると、「高齢者が暮らしやすいまち」は、「近隣市南部」（35.4%）で3割半ばであった。「先進的な都市機能を備えたまち」は、「東京都23区」（27.5%）で3割近かった。（表2-3-1）

(4) さいたま市の発展の方向性【在住者と在勤者比較】



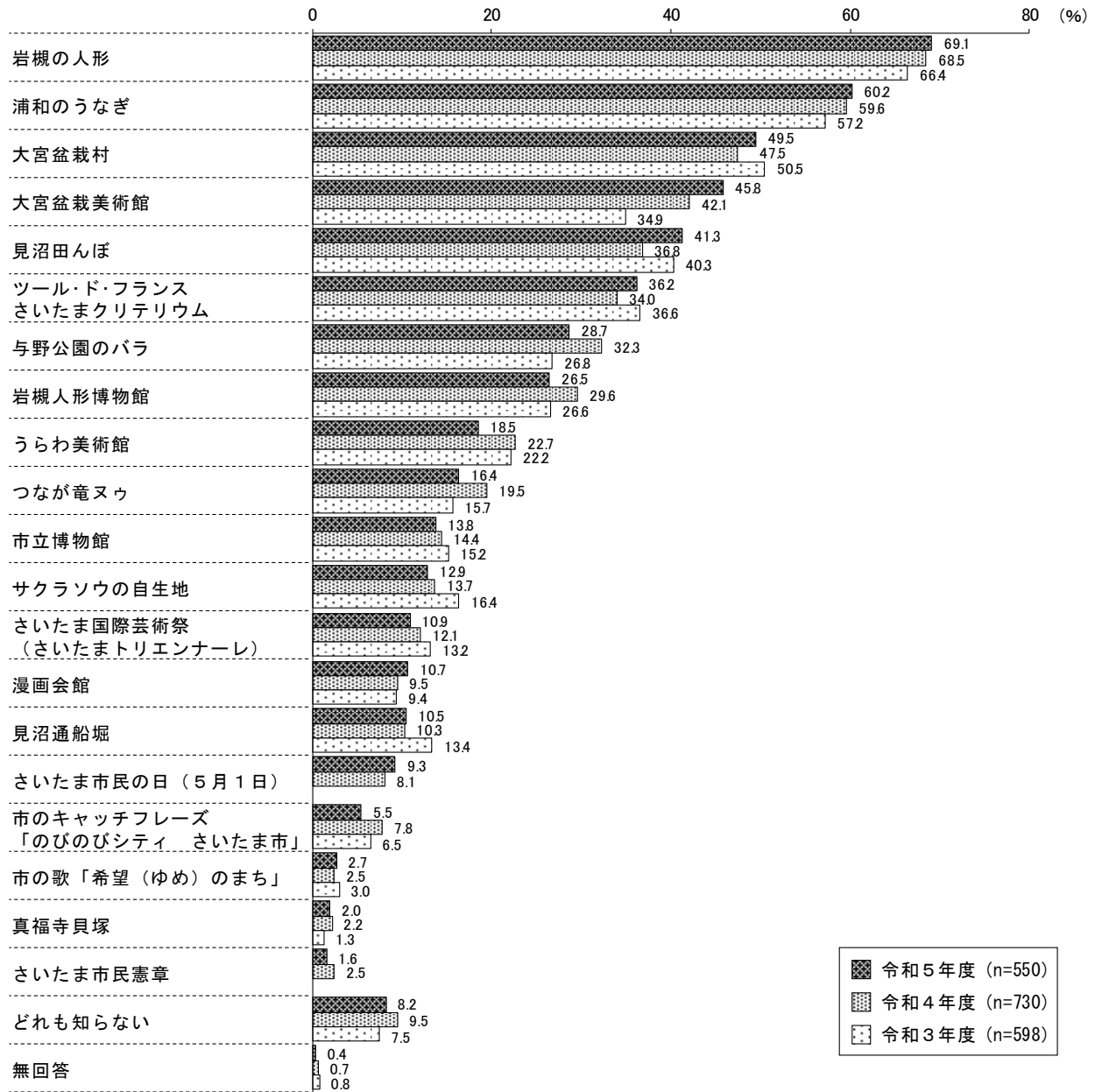
全体結果

「子育てのしやすいまち」は10.3ポイント、「先進的な都市機能を備えたまち」は5.7ポイント、在勤者が在住者より高かった。一方、「医療が充実しているまち」は9.8ポイント、「高齢者が暮らしやすいまち」は6.9ポイント、在住者が在勤者より高かった。(図2-4-1)

(5) さいたま市について知っているもの

問2 さいたま市の施設、名所、文化財、伝統産業、イベントなどについて、あなたが知っているものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

図2-5-1 さいたま市について知っているもの



(注記) 「さいたま市民憲章」「さいたま市民の日 (5月1日)」は、令和4年度調査から選択肢に加えた。

全体結果

「岩槻の人形」が69.1%で最も高く、「浦和のうなぎ」(60.2%)、「大宮盆栽村」(49.5%)が続いた。過去2年間の調査結果と比較すると、「大宮盆栽美術館」は増加傾向にある。(図2-5-1)

表 2-5-1 さいたま市について知っているもの—性別、年代別、居住地域別—（上位 10 項目）

		岩槻の人形	浦和のうなぎ	大宮盆栽村	大宮盆栽美術館	見沼田んぼ	いたまクリテリウム	与野公園のバラ	岩槻人形博物館	うらわ美術館	つなが竜ヌウ	(%)
全 体	550	69.1	60.2	49.5	45.8	41.3	36.2	28.7	26.5	18.5	16.4	
< 性別 >												
男 性	321	66.4	60.4	51.1	48.0	43.0	38.9	24.9	26.2	16.5	12.5	
女 性	218	72.9	60.6	47.2	43.6	39.9	31.7	34.4	28.0	21.6	22.5	
< 年代別 >												
18 ~ 29 歳	64	53.1	32.8	14.1	25.0	15.6	12.5	9.4	23.4	7.8	14.1	
30 代	99	59.6	50.5	34.3	47.5	25.3	25.3	26.3	18.2	21.2	21.2	
40 代	164	65.2	58.5	51.8	46.3	41.5	40.9	25.0	25.0	14.0	17.1	
50 代	138	82.6	69.6	65.2	51.4	56.5	42.8	35.5	30.4	20.3	14.5	
60 代	60	81.7	81.7	65.0	48.3	56.7	46.7	40.0	35.0	28.3	16.7	
70 歳以上	15	73.3	86.7	66.7	60.0	60.0	40.0	53.3	46.7	33.3	6.7	
< 居住地域別 >												
近 隣 市 北 部	120	70.0	57.5	60.8	61.7	49.2	38.3	45.8	26.7	20.8	16.7	
近 隣 市 南 部	65	70.8	72.3	36.9	32.3	60.0	30.8	35.4	16.9	30.8	9.2	
埼 玉 県 西 部 及 び 秩 父 地 域	68	63.2	60.3	42.6	39.7	35.3	36.8	26.5	14.7	11.8	16.2	
埼 玉 県 東 部 地 域	152	85.5	62.5	57.2	52.0	42.1	41.4	27.6	45.4	18.4	19.7	
埼 玉 県 北 部 地 域	14	85.7	71.4	57.1	42.9	50.0	35.7	14.3	14.3	35.7	14.3	
東 京 都 23 区	51	41.2	45.1	29.4	25.5	29.4	19.6	11.8	17.6	11.8	25.5	
そ の 他 の 東 京 都	16	68.8	68.8	37.5	50.0	31.3	31.3	12.5	18.8	-	6.3	
千 葉 県	18	50.0	55.6	33.3	22.2	11.1	50.0	5.6	5.6	5.6	-	
神 奈 川 県	13	38.5	76.9	61.5	46.2	15.4	15.4	15.4	7.7	15.4	7.7	
そ の 他	23	52.2	43.5	43.5	39.1	30.4	34.8	17.4	30.4	13.0	17.4	

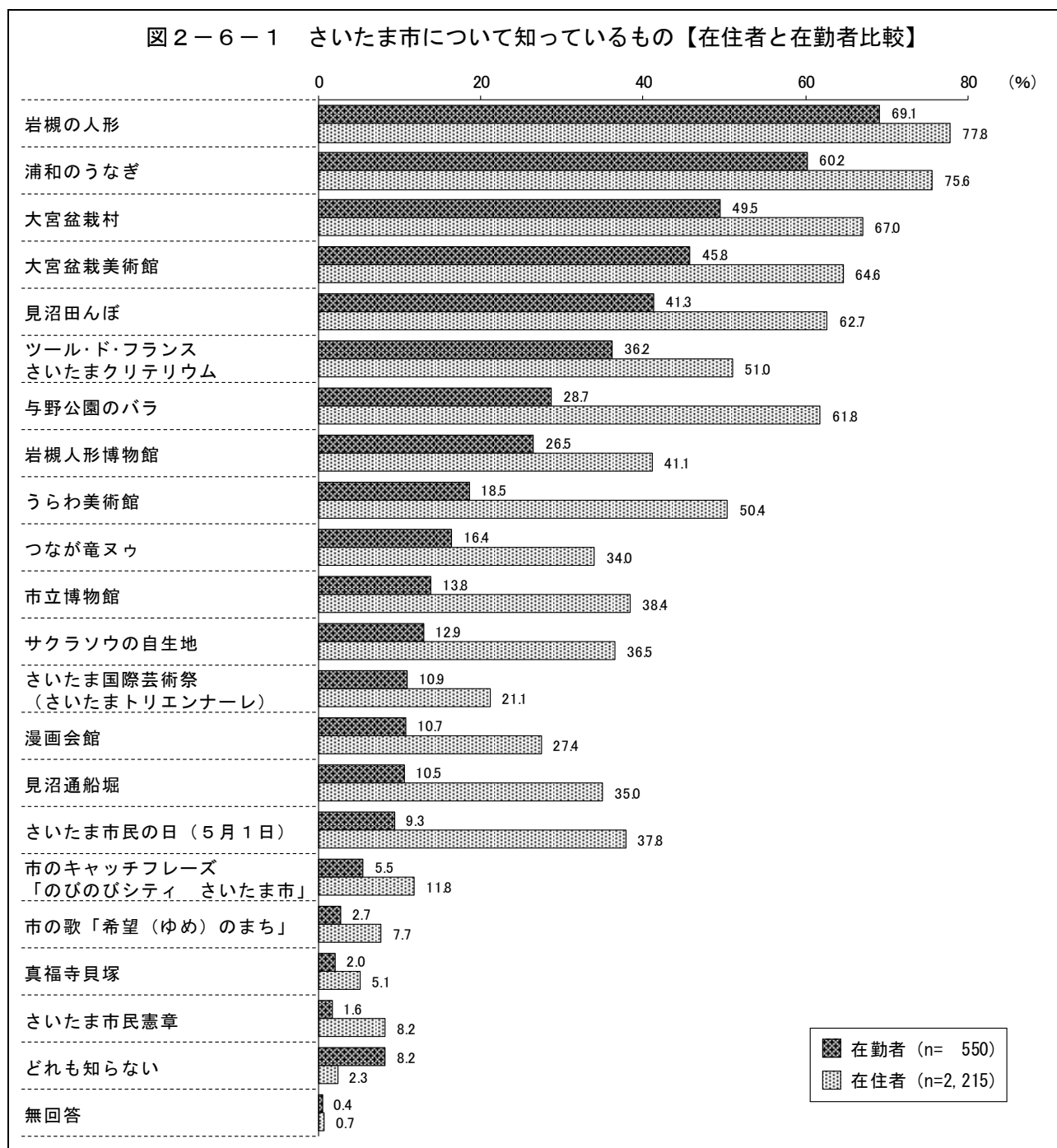
属 性 別

性別でみると、「岩槻の人形」、「与野公園のバラ」、「うらわ美術館」、「つなが竜ヌウ」は、女性が男性より5ポイント以上高かった。一方、「ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム」は、男性（38.9%）が女性（31.7%）より7.2ポイント高かった。

年代別でみると、「浦和のうなぎ」、「見沼田んぼ」は、年代が上がるにつれ高くなった。

居住地域別でみると、「岩槻の人形」は、「埼玉県東部地域」（85.5%）で8割半ばであった。「浦和のうなぎ」は、「近隣市南部」（72.3%）で7割を超えた。（表2-5-1）

(6) さいたま市について知っているもの【在住者と在勤者比較】



全体結果

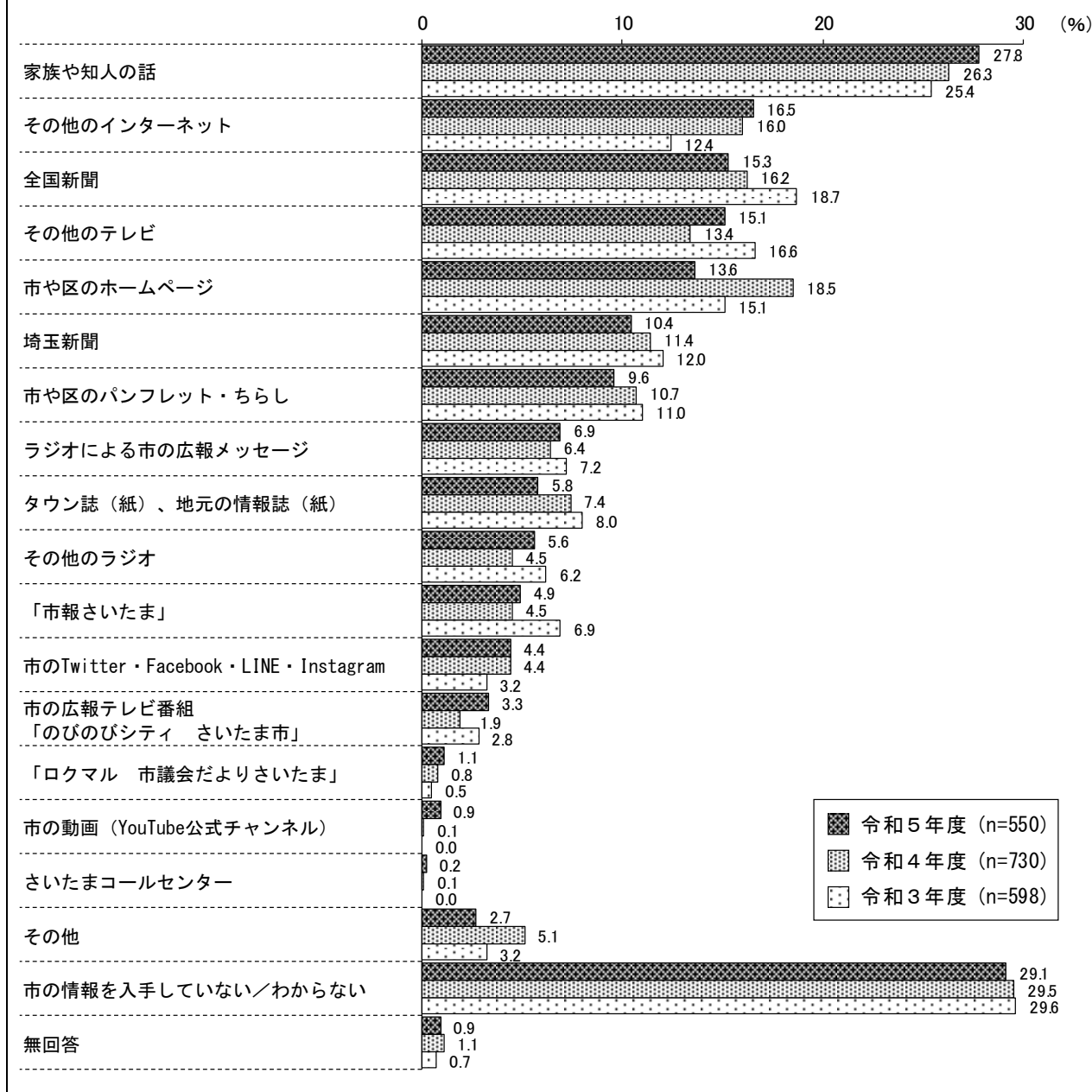
すべての項目で在住者が在勤者より高かった。「与野公園のバラ」は33.1ポイント、「うらわ美術館」は31.9ポイント、「さいたま市民の日 (5月1日)」は28.5ポイント、在住者が在勤者より高く、20項目中15項目で10ポイント以上差が開いた。(図2-6-1)

(7) さいたま市が発信する情報の入手方法

問3 あなたは、さいたま市が発信する情報をどのような方法で入手していますか。

(〇はいくつでも)

図2-7-1 さいたま市が発信する情報の入手方法



全体結果

「家族や知人の話」が27.8%で最も高く、「その他のインターネット」(16.5%)、「全国新聞」(15.3%)、「その他のテレビ」(15.1%)が続いた。一方、「市の情報を入手していない/わからない」は29.1%であった。

過去2年間の調査結果と比較すると、「全国新聞」は減少傾向にある。(図2-7-1)

表 2-7-1 さいたま市が発信する情報の入手方法—性別、年代別、居住地域別—（上位 10 項目）

	n	家族や知人の話	その他のインターネット	全国新聞	その他のテレビ	市や区のホームページ	埼玉新聞	市や区のパンフレット・ちらし	ラジオによる市の広報メッセージ	タウン誌（紙）、地元の情報誌（紙）	その他のラジオ
全 体	550	27.8	16.5	15.3	15.1	13.6	10.4	9.6	6.9	5.8	5.6
< 性別 >											
男 性	321	22.4	17.4	18.1	17.4	15.0	12.1	10.6	9.3	5.9	7.2
女 性	218	36.2	15.1	11.5	11.5	11.9	8.3	8.3	3.7	6.0	3.7
< 年代別 >											
18 ~ 29 歳	64	18.8	12.5	4.7	10.9	1.6	6.3	1.6	7.8	1.6	1.6
30 代	99	27.3	14.1	8.1	19.2	10.1	6.1	13.1	7.1	5.1	6.1
40 代	164	29.3	15.9	7.9	11.6	12.8	12.8	7.9	7.3	5.5	4.9
50 代	138	26.1	18.8	26.1	15.9	19.6	9.4	10.9	5.1	8.0	9.4
60 代	60	36.7	20.0	26.7	18.3	20.0	18.3	13.3	8.3	6.7	5.0
70 歳以上	15	40.0	20.0	46.7	26.7	13.3	13.3	13.3	13.3	13.3	-
< 居住地域別 >											
近 隣 市 北 部	120	35.0	23.3	14.2	18.3	16.7	9.2	12.5	5.0	8.3	5.0
近 隣 市 南 部	65	30.8	13.8	10.8	12.3	6.2	9.2	7.7	6.2	4.6	6.2
埼 玉 県 西 部 及 び 秩 父 地 域	68	22.1	8.8	25.0	20.6	13.2	13.2	7.4	13.2	-	5.9
埼 玉 県 東 部 地 域	152	31.6	20.4	17.1	14.5	14.5	12.5	7.9	7.9	5.9	7.9
埼 玉 県 北 部 地 域	14	21.4	28.6	21.4	28.6	14.3	21.4	14.3	-	7.1	7.1
東 京 都 23 区	51	17.6	5.9	7.8	9.8	15.7	7.8	7.8	3.9	5.9	2.0
そ の 他 の 東 京 都	16	12.5	25.0	6.3	6.3	18.8	6.3	12.5	-	6.3	-
千 葉 県	18	27.8	16.7	16.7	16.7	11.1	-	5.6	5.6	5.6	5.6
神 奈 川 県	13	7.7	-	15.4	7.7	7.7	23.1	23.1	7.7	23.1	7.7
そ の 他	23	26.1	13.0	13.0	8.7	13.0	4.3	8.7	13.0	4.3	4.3

属 性 別

性別でみると、「家族や知人の話」は、女性（36.2%）が男性（22.4%）より 13.8 ポイント高かった。一方、「全国新聞」、「その他のテレビ」、「ラジオによる市の広報メッセージ」は、男性が女性より 5 ポイント以上高かった。

年代別でみると、上位 3 項目は、年代が上がるにつれ高くなる傾向があった。

居住地域別でみると、「全国新聞」は、「埼玉県西部及び秩父地域」（25.0%）で 2 割半ばであった。

（表 2-7-1）

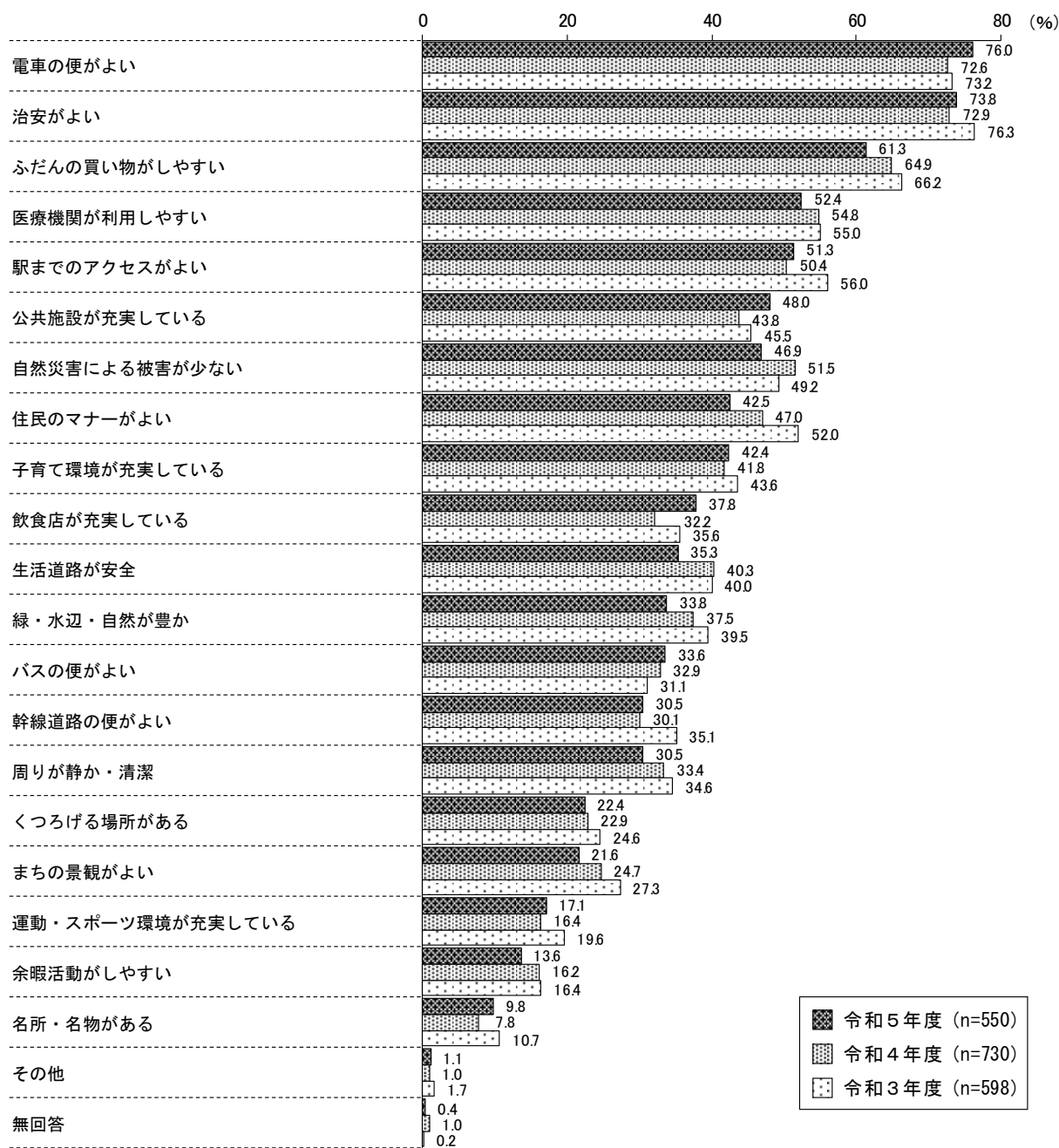
(8) 住みやすいまちの条件

問4 住みやすいまちの条件と、それに対するさいたま市の評価について質問します。

(1) あなたにとって、「住みやすいまち」とは、どのようなまちですか。

以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)

図2-8-1 住みやすいまちの条件



全体結果

「電車の便がよい」が76.0%で最も高く、「治安がよい」(73.8%)、「ふだんの買い物がしやすい」(61.3%)が続いた。

過去2年間の調査結果と比較すると、「ふだんの買い物がしやすい」、「住民のマナーがよい」、「緑・水辺・自然が豊か」、「周りが静か・清潔」、「まちの景観がよい」は減少傾向にある。(図2-8-1)

表2-8-1 住みやすいまちの条件—性別、年代別、居住地域別—（上位10項目）

	n	電車の便がよい	治安がよい	ふだんの買い物がしやすい	医療機関が利用しやすい	駅までのアクセスがよい	公共施設が充実している	自然災害による被害が少ない	住民のマナーがよい	子育て環境が充実している	飲食店が充実している
全体	550	76.0	73.8	61.3	52.4	51.3	48.0	46.9	42.5	42.4	37.8
<性別>											
男性	321	72.3	71.0	53.9	45.2	46.1	43.0	41.4	40.8	40.2	36.4
女性	218	81.7	77.5	72.5	63.3	58.7	55.0	55.5	45.0	45.9	40.8
<年代別>											
18～29歳	64	84.4	70.3	75.0	53.1	64.1	48.4	37.5	42.2	48.4	51.6
30代	99	80.8	74.7	69.7	48.5	54.5	54.5	38.4	40.4	44.4	42.4
40代	164	70.7	78.0	53.7	55.5	48.2	39.0	49.4	50.0	45.7	37.8
50代	138	76.1	70.3	58.0	47.1	50.0	52.2	54.3	44.2	37.0	36.2
60代	60	76.7	73.3	68.3	60.0	43.3	46.7	43.3	28.3	36.7	23.3
70歳以上	15	60.0	66.7	33.3	60.0	46.7	66.7	66.7	13.3	33.3	33.3
<居住地域別>											
近隣市北部	120	72.5	67.5	58.3	53.3	51.7	48.3	50.8	36.7	37.5	43.3
近隣市南部	65	72.3	75.4	76.9	58.5	52.3	46.2	46.2	40.0	49.2	44.6
埼玉県西部及び秩父地域	68	77.9	75.0	63.2	48.5	47.1	52.9	44.1	36.8	36.8	35.3
埼玉県東部地域	152	79.6	77.6	58.6	55.3	51.3	54.6	53.9	46.1	51.3	36.2
埼玉県北部地域	14	85.7	64.3	78.6	42.9	71.4	35.7	42.9	35.7	42.9	35.7
東京都23区	51	74.5	74.5	56.9	45.1	51.0	37.3	37.3	47.1	33.3	29.4
その他の東京都	16	81.3	81.3	62.5	43.8	62.5	25.0	37.5	43.8	37.5	37.5
千葉県	18	66.7	77.8	38.9	66.7	55.6	38.9	33.3	55.6	33.3	27.8
神奈川県	13	84.6	61.5	76.9	38.5	46.2	46.2	30.8	53.8	23.1	30.8
その他	23	69.6	69.6	52.2	43.5	34.8	39.1	43.5	43.5	43.5	43.5

属性別

上位10項目について、性別で見ると、すべての項目で女性が男性より高かった。

年代別で見ると、「駅までのアクセスがよい」は、18～29歳（64.1%）で6割半ばであった。

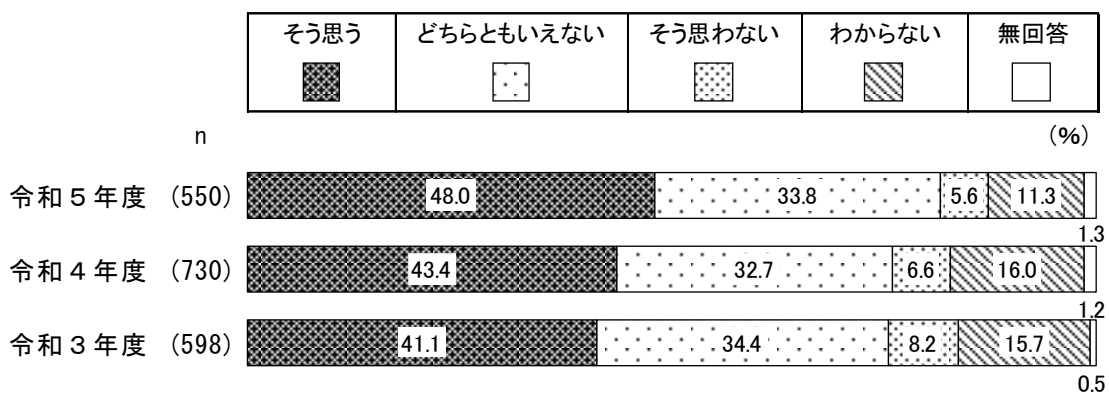
居住地域別で見ると、「ふだんの買い物がしやすい」は、「近隣市南部」（76.9%）で8割近かった。

（表2-8-1）

(9) さいたま市は住みやすいか

問4 住みやすいまちの条件と、それに対するさいたま市の評価について質問します。
 (2) あなたは、さいたま市は「住みやすいまち」だと思いますか。(〇は1つ)

図2-9-1 さいたま市は住みやすいか

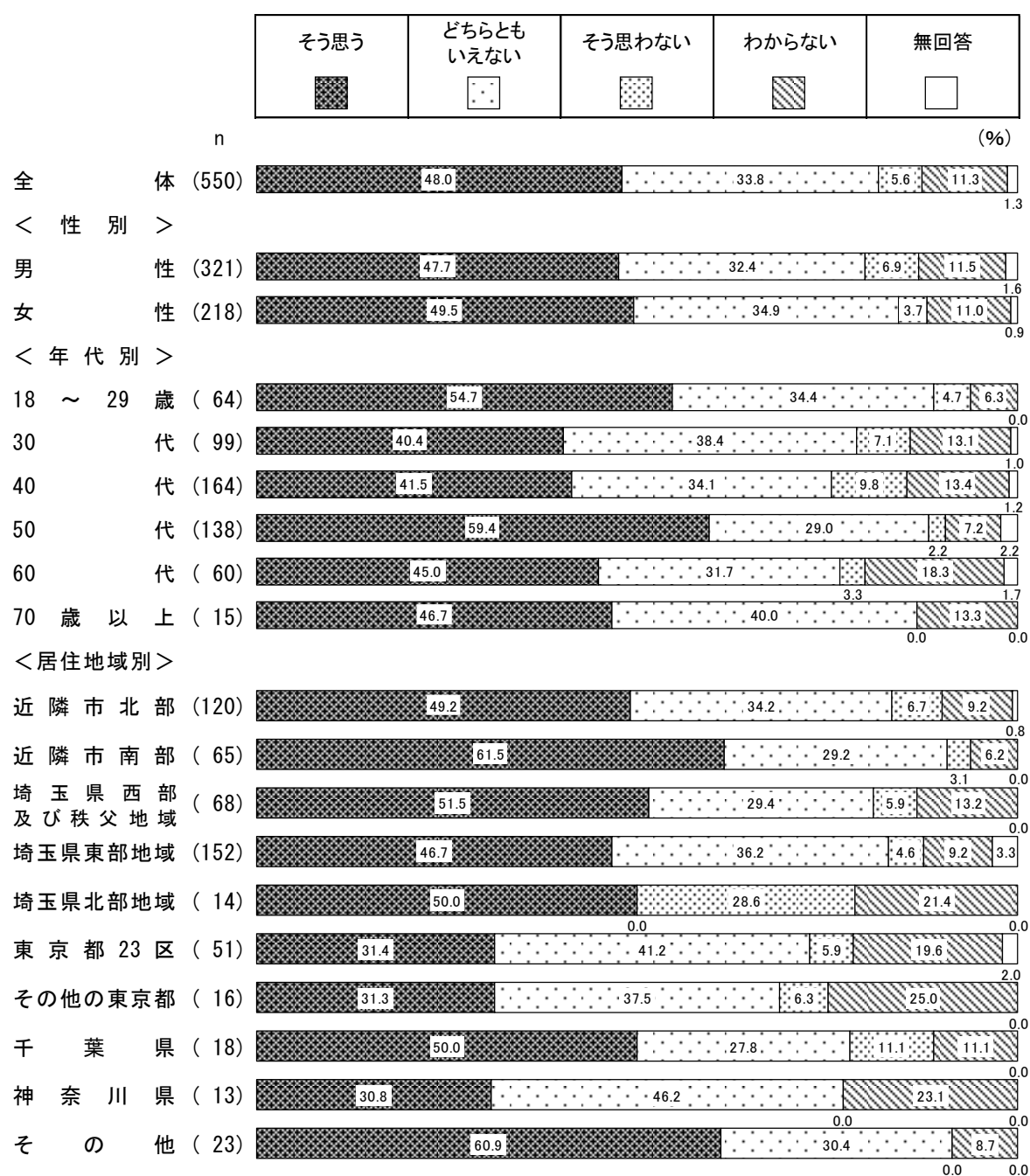


全体結果

「そう思う」は48.0%、「どちらともいえない」は33.8%、「そう思わない」は5.6%であった。「そう思う」が「そう思わない」より42.4ポイント高かった。

過去2年間の調査結果と比較すると、「そう思う」は増加傾向にある。(図2-9-1)

図2-9-2 さいたま市は住みやすいか—性別、年代別、居住地域別—



属性別

年代別でみると、「思う」は、50代（59.4%）、18～29歳（54.7%）で5割台であった。

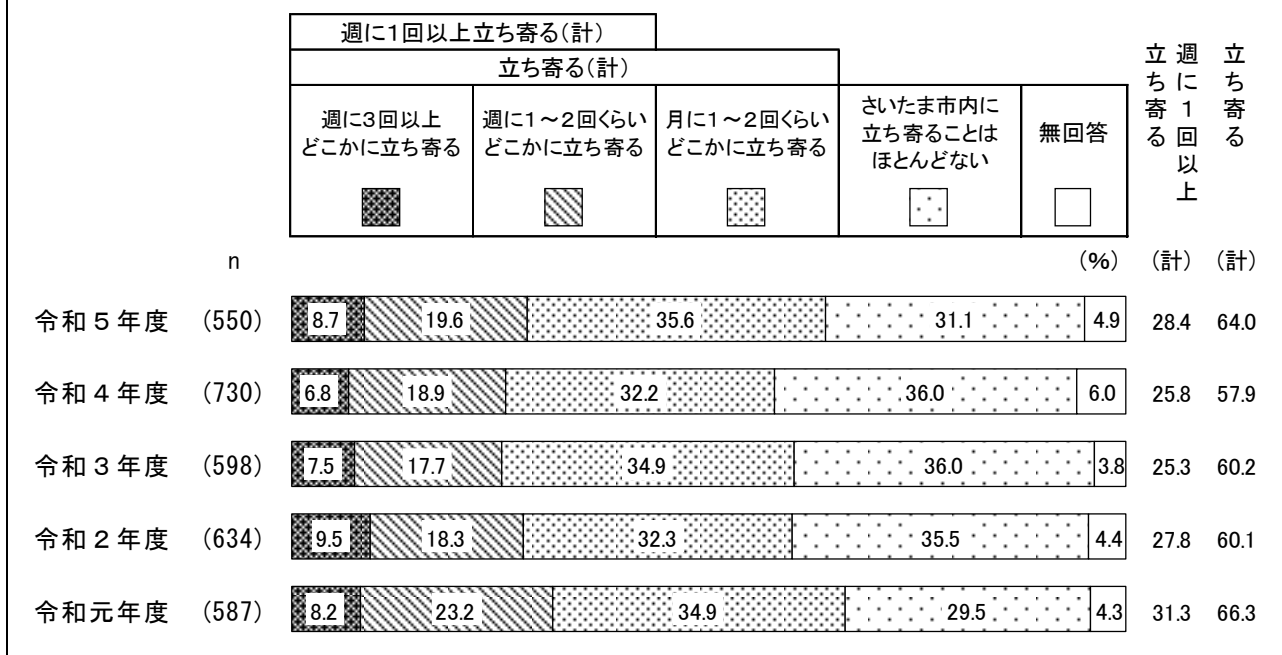
居住地域別でみると、「思う」は、「近隣市南部」（61.5%）で6割を超えた。（図2-9-2）

3. 市内での活動

(1) 仕事のあとさいたま市内に立ち寄る頻度

問5 あなたは、お仕事が終わったあと、食事や買い物などでさいたま市内のどこかに立ち寄ることがありますか。(〇は1つ)

図3-1-1 仕事のあとさいたま市内に立ち寄る頻度

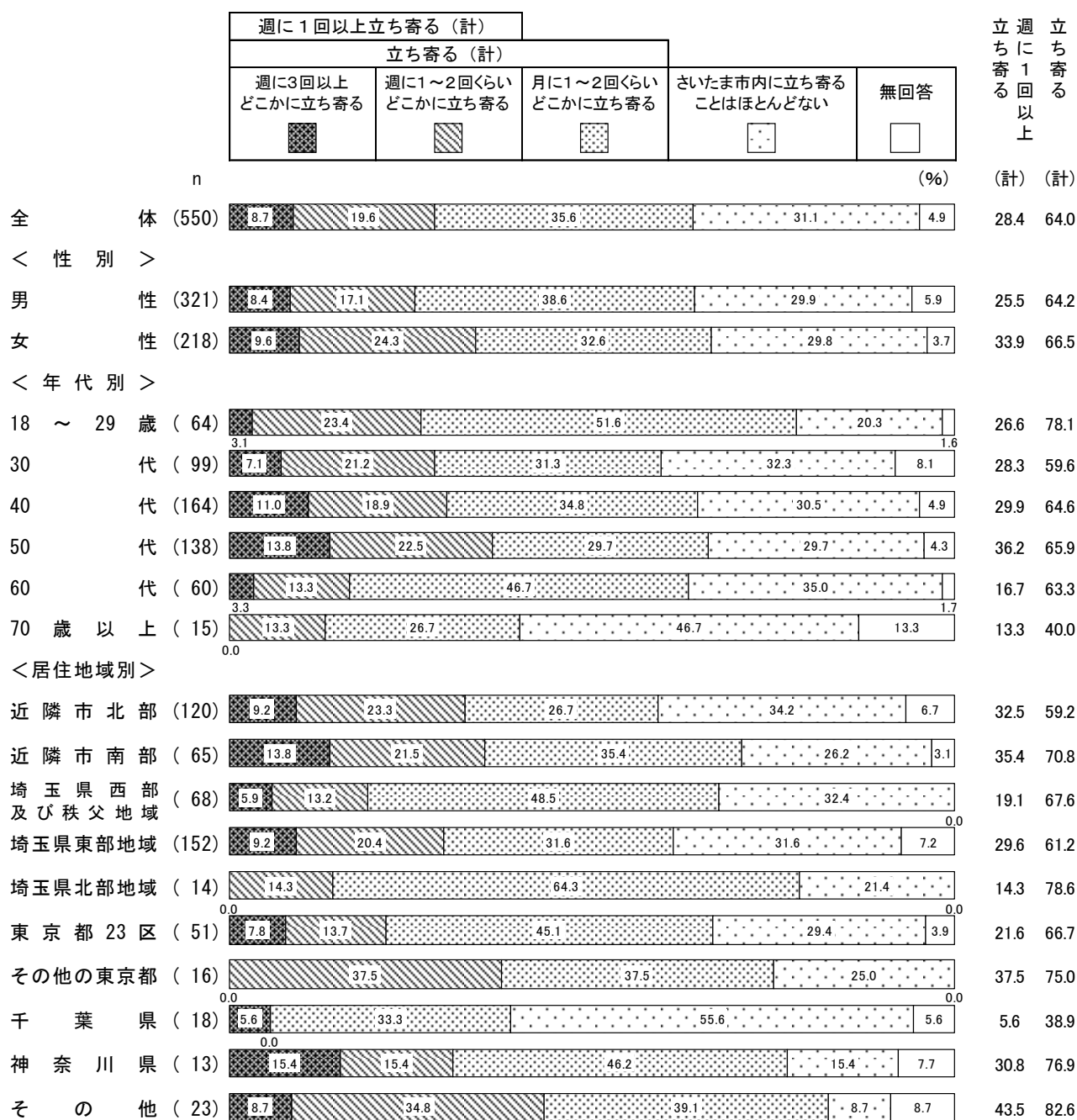


全体結果

「週に3回以上どこかに立ち寄る」(8.7%)と「週に1~2回くらいどこかに立ち寄る」(19.6%)を合わせた『週に1回以上立ち寄る(計)』は、28.4%であった。さらに「月に1~2回くらいどこかに立ち寄る」(35.6%)を合わせた『立ち寄る(計)』は、64.0%であった。

過去4年間の調査結果と比較すると、令和4年度と比べ『立ち寄る(計)』は6.1ポイント増加した。
(図3-1-1)

図3-1-2 仕事のあとさいたま市内に立ち寄る頻度—性別、年代別、居住地域別—



属 性 別

性別でみると、『週に1回以上立ち寄る (計)』は、女性 (33.9%) が男性 (25.5%) より 8.4 ポイント高かった。

年代別でみると、『週に1回以上立ち寄る (計)』は、50代 (36.2%) で4割近かった。『立ち寄る (計)』は、18~29歳 (78.1%) で8割近かった。

居住地域別でみると、『立ち寄る (計)』は、「近隣市南部」 (70.8%) でほぼ7割であった。

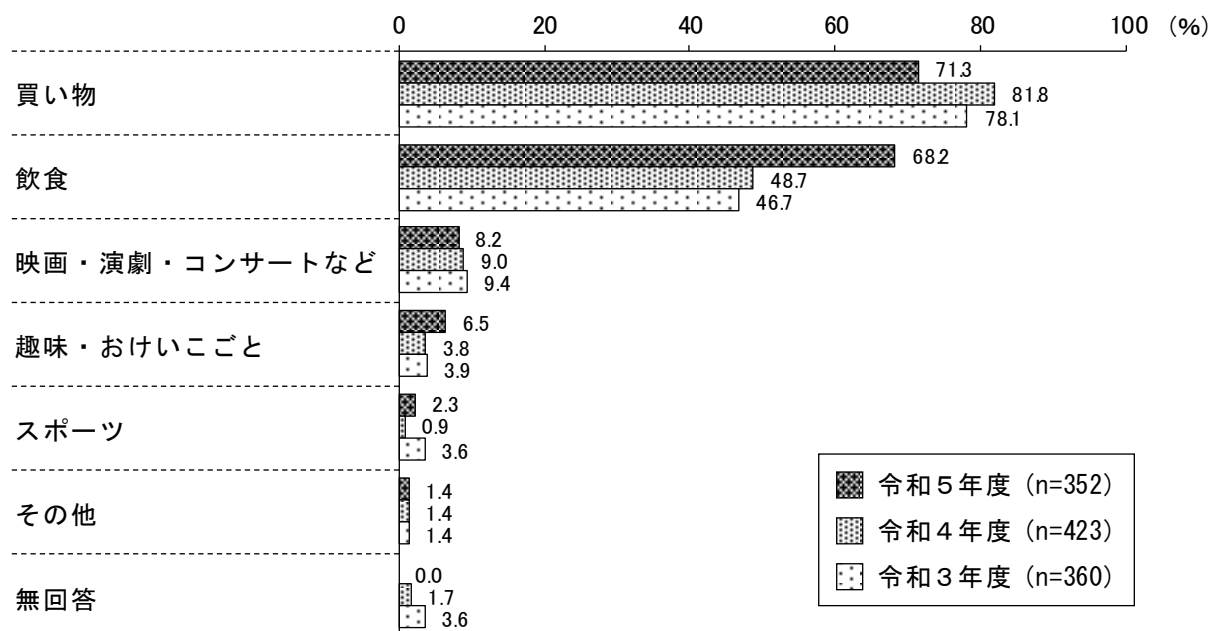
(図3-1-2)

(2) 立ち寄る目的

(問5で「週に3回以上どこかに立ち寄る」「週に1~2回くらいどこかに立ち寄る」「月に1~2回くらいどこかに立ち寄る」と答えた方に)

問5-1 どのような目的で市内に立ち寄りますか。(〇はいくつでも)

図3-2-1 立ち寄る目的



全体結果

「買い物」(71.3%)と「飲食」(68.2%)が高かった。

過去2年間の調査結果と比較すると、令和4年度と比べ「飲食」は19.5ポイント増加した。一方、「買い物」は10.5ポイント減少した。(図3-2-1)

表3-2-1 立ち寄る目的—性別、年代別、居住地域別—

		(%)						
	n	買い物	飲食	映画・演劇・コンサートなど	趣味・おけいこ	スポーツ	その他	無回答
全 体	352	71.3	68.2	8.2	6.5	2.3	1.4	-
< 性 別 >								
男 性	206	58.3	72.8	5.8	7.3	1.9	1.9	-
女 性	145	90.3	61.4	11.7	5.5	2.8	0.7	-
< 年 代 別 >								
18 ~ 29 歳	50	66.0	84.0	22.0	10.0	-	-	-
30 代	59	72.9	71.2	3.4	8.5	1.7	1.7	-
40 代	106	65.1	68.9	7.5	3.8	5.7	0.9	-
50 代	91	80.2	59.3	6.6	4.4	1.1	-	-
60 代	38	71.1	60.5	2.6	13.2	-	7.9	-
70 歳 以 上	6	83.3	66.7	16.7	-	-	-	-
< 居住地域別 >								
近 隣 市 北 部	71	74.6	64.8	12.7	11.3	2.8	1.4	-
近 隣 市 南 部	46	82.6	56.5	10.9	6.5	2.2	2.2	-
埼 玉 県 西 部 及 び 秩 父 地 域	46	65.2	76.1	4.3	-	6.5	-	-
埼 玉 県 東 部 地 域	93	73.1	62.4	6.5	9.7	1.1	3.2	-
埼 玉 県 北 部 地 域	11	72.7	90.9	-	18.2	9.1	-	-
東 京 都 23 区	34	58.8	76.5	8.8	-	-	-	-
そ の 他 の 東 京 都	12	58.3	66.7	-	8.3	-	-	-
千 葉 県	7	85.7	71.4	14.3	-	-	-	-
神 奈 川 県	10	70.0	80.0	10.0	-	-	-	-
そ の 他	19	63.2	84.2	10.5	-	-	-	-

属 性 別

性別でみると、「買い物」は、女性（90.3%）が男性（58.3%）より32.0ポイント高かった。一方、「飲食」は、男性（72.8%）が女性（61.4%）より11.4ポイント高かった。

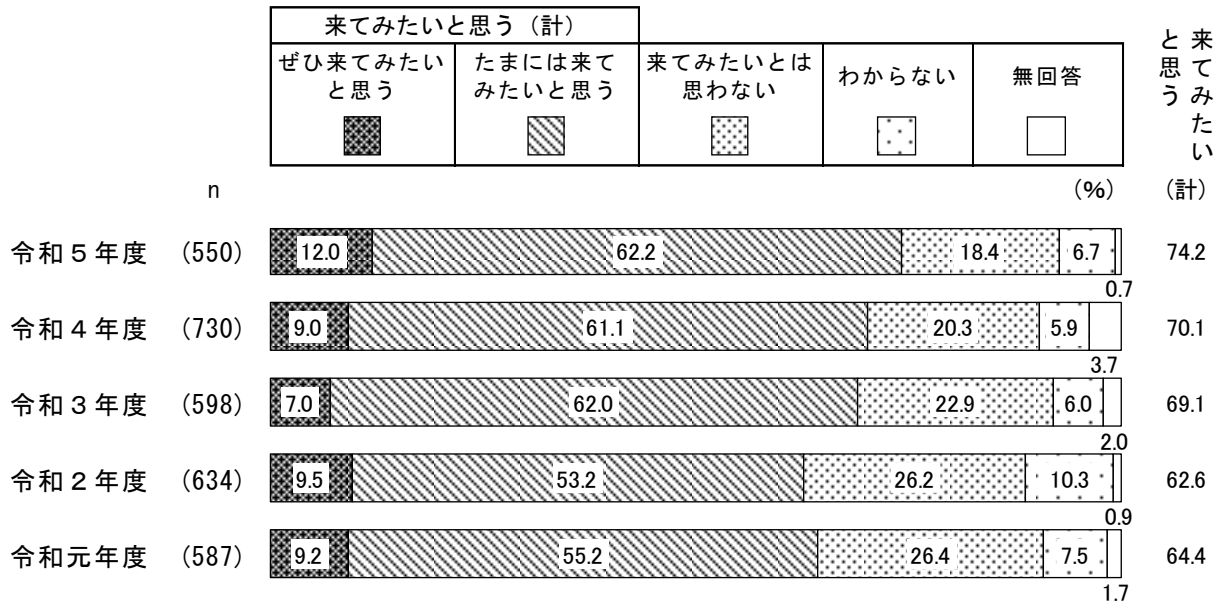
年代別でみると、「買い物」は、50代（80.2%）で8割であった。「飲食」は、18～29歳（84.0%）で8割半ばであった。（表3-2-1）

(3) 買い物や遊びでのさいたま市への来訪意向

問6 あなたは、仕事が休みの日に、買い物や遊びで、さいたま市に来てみたいと思いますか。

(○は1つ)

図3-3-1 買い物や遊びでのさいたま市への来訪意向



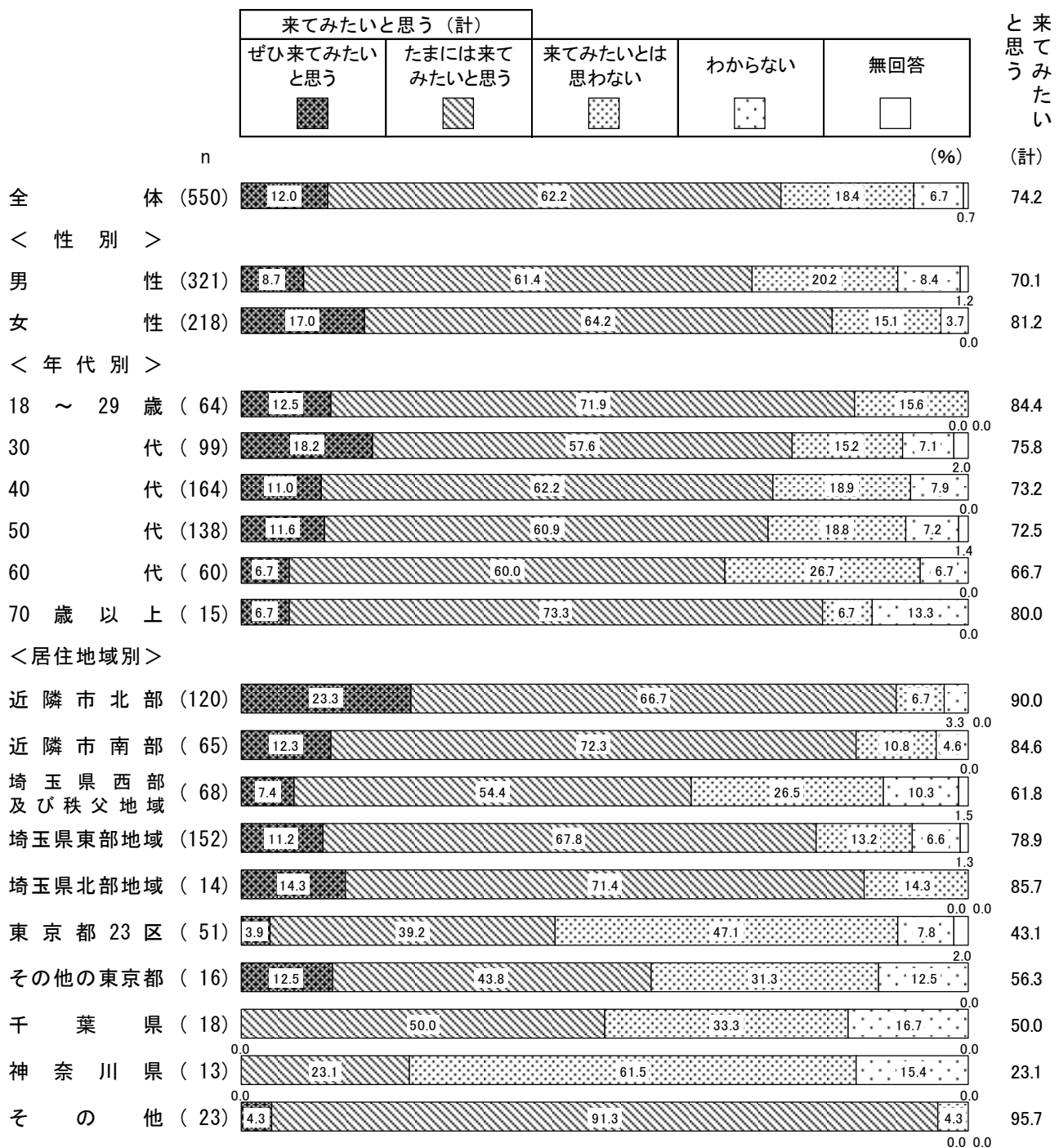
全体結果

「ぜひ来てみたいと思う」(12.0%)と「たまには来てみたいと思う」(62.2%)を合わせた『来てみたいと思う(計)』は、74.2%であった。

過去4年間の調査結果と比較すると、『来てみたいと思う(計)』は令和2年度以降増加傾向にある。

(図3-3-1)

図3-3-2 買い物や遊びでのさいたま市への来訪意向—性別、年代別、居住地域別—



属 性 別

性別でみると、『来てみたいと思う (計)』は、女性 (81.2%) が男性 (70.1%) より 11.1 ポイント高かった。

年代別でみると、『来てみたいと思う (計)』は、年代が下がるにつれ高くなり、18～29歳で84.4%となった。

居住地域別でみると、『来てみたいと思う (計)』は、「近隣市北部」(90.0%) で9割、「近隣市南部」(84.6%) で8割半ばであった。(図3-3-2)